

どうも新聞は公益財団法人さんりく基金の助成金により作られています。

## 活動報告会を開催しました

10月21日に「平田どうもの会活動報告2014」を開催しました。基調講演は北海道新ひだか町の(有)静内ケアセンターの下川孝志氏が「後年期を幸年期へ」脳のできたりを防ごう」と題してご講演いただきました。

下川氏は高齢者痴呆症の定義や痴呆症の方への接し方、静内ケアセンターの施設の概要について話され、ターミナルケアの平穏死についても詳しい解説を交えて話されました。

その後、釜石復興応援地域



その後、釜石復興応援地域通貨「どうも」の試行開始から1年間にあたり、会の目的や事業計画、一年間の活動についてご報告致しました。次にどうものしくみや使い方をご説明させていただきました。

## 13日(木)に地域通貨セミナーを開催します

11月13日の18時30分よりどうもカフェにおいて地域通貨セミナーを開催します。講師に寝屋川あいひの会の三和清明氏とさわやか福祉財団の丹直秀氏をお迎えします。三和氏からは「助け合いと地域通貨」と題して、丹氏からは「新地

域支援事業を考える」と題してお話いただけます。介護保険の改正により、要支援者の訪問、通所介護が自治体へ移管されることになりました。支援を必要とする地域住民の生活を支える助け合いの仕組みについて考えます。

## アンケートに

### ご協力願います

12月12、14日に開催する予定の活動報告パネル展に向けて復興通貨どうもを使ってみての感想を会員の皆様アンケートとしてご記入のご協力をお願いいたします。つきましては今月の発券時にご記入願います。記入できない方は代筆も行います。

ご協力よろしく願います。



## 有効期限の切れた

### どうも券について

どうも券の裏には有効期限が記入されています。期限の切れたどうも券については加盟店で使うことができませんので事務局で回収いたします。ただし新しいどうも券への交換は致しません。どうも券がすべて無くなった場合にのみ発券日に発券します。どうも券はタンス預金ができませのであしからず。

## 包丁研ぎ

### 予約承ります

世話人の伊藤さんにより包丁研ぎのご予約を承ります。各種包丁をどうも券1枚で研ぎますので御用の方はどうもカフェにお持ちください。

## 編集後記

「寒くなりましたねえ」というのが朝のあいさつになりつつあります。もっと寒い北海道新ひだか町から講師の下川さんが先月おいで下さいました。3ヶ所の福祉村をもつ静内ケアセンターを営む傍ら4月から町議を務められています。「一人ひとりの希望が叶うような社会にしたい」という理念はこれからの高齢化社会には必要と感しました。どうも一人ひとりの長所を活かした助け合いができるようになるのが私の希望です。

## 事務局

岩手県釜石市平田五・八四・五  
平田パーク商店街A棟一〇四  
電話〇一九三・二六・五五〇八